

SPA122のDMZ設定

目的

非武装地帯(DMZ)は、ファイアウォールの背後にあるネットワークの一部であり、まだパブリックに開放されています。DMZは、電子メールおよびWebサーバに便利です。ファイアウォール保護のため、管理者はLANとWANの両方からDMZ内の特定のサービスとポートへのアクセスを制限できます。DMZが通常のLANから分離されるため、DMZのセキュリティが侵害されても、LANのセキュリティに問題があるとは限りません。この記事の目的は、SPA122デバイスでDMZ(Demilitarized Zone)設定を有効にして設定することです。

該当するデバイス

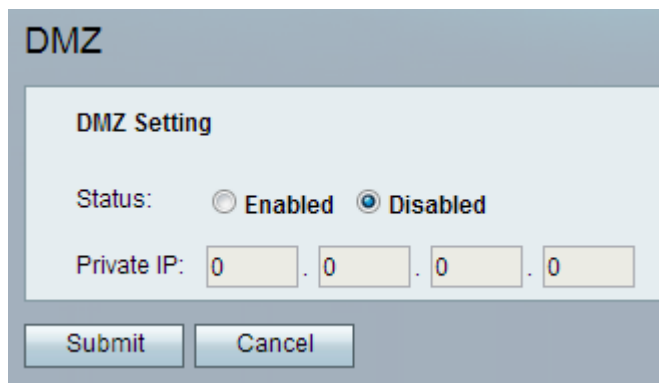
- ・ SPA122

[Software Version]

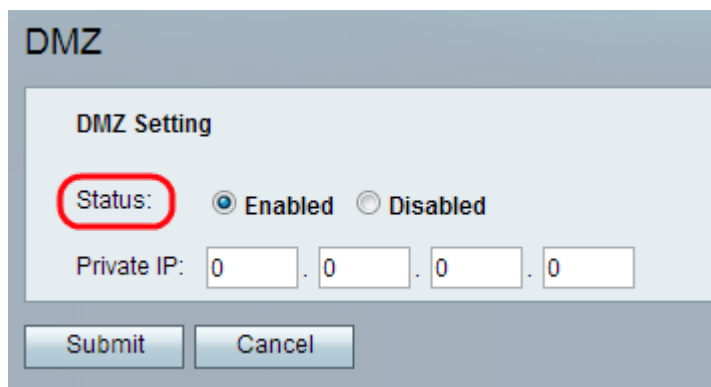
- ・ v1.1.0

DMZ設定

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、[Network Setup] > [Application] > [DMZ]を選択します。[DMZ]ページが開きます。



The screenshot shows the DMZ configuration interface. The title is "DMZ". Under "DMZ Setting", the "Status" is set to "Disabled" (indicated by a selected radio button). The "Private IP" field is set to "0 . 0 . 0 . 0". There are "Submit" and "Cancel" buttons at the bottom.



The screenshot shows the DMZ configuration interface. The title is "DMZ". Under "DMZ Setting", the "Status" is set to "Enabled" (indicated by a selected radio button, which is circled in red). The "Private IP" field is set to "0 . 0 . 0 . 0". There are "Submit" and "Cancel" buttons at the bottom.

ステップ2:[Enabled] オプションボタンをクリックし、[Status]フィールドからデバイスのDMZ設定を有効にします。DMZのデフォルトステータスは[Disabled]に設定されています。

DMZ

DMZ Setting

Status: Enabled Disabled

Private IP: 192 . 0 . 2 . 2

Submit Cancel

ステップ3:[Private IP]フィールドに、DMZ全体でアクセスできるデバイスのローカルIPアドレスを入力します。

ステップ4:[送信(**Submit**)]をクリックして設定を保存するか、[キャンセル(**Cancel**)]をクリックして保存されていないエントリを破棄します。